

TAKEHISAYUME

夢二

が、ざなう



大正ロマン

-100年前の文化と女性を中心に-

2022.1.29 SAT » 5.29 SUN

今から100年前の大正時代（1912-1926）は、わずか15年の短い年月でしたが、近頃「大正ロマン」と呼ばれる古き良き文化や風俗が注目されています。本展では、大正ロマンを象徴する画家・竹久夢二の藝術と自由恋愛をクローズアップしながら、同時期に花開いた抒情画、芸能、おしゃれ、文化生活を紹介します。

加えてこの時代を過ごした年若い女性である女学生・令嬢・モダンガールにスポットを当て、彼女たちのライフスタイルや流行風俗も振り返ります。

レトロでノスタルジックな趣に留まらず、現代にも通じる魅力に満ちた、大正ロマンの世界をご堪能ください。



大正ロマンをイメージした
アンティーク着物を特別展示します

協力 大野らふ(ponia·pon)

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2・4・2
TEL 03(5689)0462

開館時間 午前10時半～午後4時半（最終入館午後4時まで）
休館日 月曜日・火曜日

※ただしその3月21日・5月2日・5月3日開館

※新型コロナウイルスの影響により休館日開館時間が変更になる場合があります。

入館料 一般1,000円／大・高生900円／中・小生500円
※弥生美術館も併せてご観頂けます。
※入館にはオンラインによる事前予約（日時指定）が必要です。



『東京朝日新聞』復興記念号 表紙より 1924年